

これからの高知市の公共施設、一緒に考えてみませんか？

つながう **未来** へ！

公共施設の「これから」を考えるシンポジウム

日時:令和8年**9月27日(日)** 14:00～15:30 (開場13:30)

会場:オーテピア (高知市追手筋2-1-1) 4階ホール



高知市長
桑名 龍吾

【行政の視点】



総務省「経営・財務マネジメント
強化事業」アドバイザー

横田 慎一 氏

【専門家の視点】



第1部  **市長：公共施設マネジメントの方向性について**

第2部  **専門家：持続可能な公共サービス
～公共施設の新しいカタチ～**

第3部  **市長×専門家：特別対談**

対象：どなたでも

申込方法：右下 二次元コードをスマートフォンで読み取り、専用フォームよりお申し込みください。

定員：120名

申込期間：9月1日(火)～23日(水)

参加費：無料

- ・事前申込み優先です。空きがある場合は当日参加も可能です。
- ・駐車可能台数には限りがあります。公共交通機関でのご来場にご協力ください。
- ・手話通訳があります。



主催：高知市

お問い合わせ 財産政策課

TEL:088-802-5688 mail:kc-051700@city.kochi.lg.jp

私たちの町の未来 一緒に考えよう！



なぜ今、公共施設マネジメント？

公共施設マネジメントとは、将来の状況(人口や財政など)を見据えて、コストを抑えて安全で安心な施設サービスを持続できるようにする取組です。

施設の老朽化と安全性の確保



築30年以上の
施設が61%
維持管理費は
年間約165億円

人口減少と利用ニーズの変化



人口減少に伴うひとりあ
たりの維持費負担の増大
利用者の減少
多様なニーズへの対応

公共施設は、これからどうなるの？

人口が減少しても、市民のみなさんが安定してサービスを受け続けるためには、公共施設の適切な配置が必要です。

維持費はどうやってまかなうの？

効率的な管理と、将来世代への負担軽減を目指します。

このシンポジウムの目的は？

このシンポジウムは、公共施設の現状や課題を市民のみなさんと共有し、公共施設のこれからを考える場です。ぜひご参加ください。



総務省「経営・財務マネジメント強化事業」アドバイザー
公認会計士・認定ファシリティマネジャー・博士(商学)

横田 慎一氏

経歴

2012年4月～2019年3月 有限責任監査法人トーマツ(パブリックセクター)

2019年4月～現在に至る 横田慎一公認会計士事務所 所長

2020年4月～現在に至る 一般社団法人行政経営支援機構 理事長

※ほか、関西大学商学部講師を歴任

専門分野

公共施設マネジメント、行財政改革、地方公会計、地方公営企業会計など